

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	① 競技のルール・マナー等を理解し遵守することができ、ゲームや発表会などの運営に携わることができる。 ② 練習内容や練習方法を研究し実践できる。	① 単元計画・授業計画に自分の考えを反映させることができる。 ② やるべき事や徹底事項を自ら守り、班全体の活動の活性化に寄与することができる。 ③ 安全に留意した上での活動ができる。	① 積極的に参加し、自己の言動が班員に良い影響を与えることができる。 ② 教える側・教わる側の姿勢が身についている。③活動・運動に適したW－UPやC－DOWNを実践することができる。
	上記①・②について概ねできる。	上記①・②・③について概ねできる。	上記①・②・③について概ねできる。
	上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	これらの観点を、生徒の個人ノートの内容と自己評価並びに巡回教諭が毎時間評価したものを、総合的に判断する。	これらの観点を、生徒の個人ノートの内容と自己評価並びに巡回教諭が毎時間評価したものを、総合的に判断する。	これらの観点を、生徒の個人ノートの内容と自己評価並びに巡回教諭が毎時間評価したものを、総合的に判断する。

